



市議会だより

令和8年
第2回定例会
第297号

令和8年(2026年)
8月19日発行

小金井神社で開かれた朝顔市（6月28日撮影）



8月より工事始まる

小金井第一小学校の建て替え工事契約案件可決

災害用トイレカー購入費

を含む補正予算可決

第2回定例会の概要

令和8年第2回定例会（斎藤康夫議長）は、6月2日に開会し、6月23日に閉会しました。

令和8年度一般会計補正予算（第2回）を可決

本補正予算は、一般会計予算を2億千116万5千円増額し、補正後の歳入歳出予算総額を54億7千614万9千円とするものです。

6月2日の本会議において、予算特別委員会（森戸よう子委員長）に付託し、6月17日の委員会で審査を行いました。6月23日の本会議では、起立採決の結果、起立多数により、原案のとおり可決しました。

主な内容は、令和8年第1回定例会において可決した組替え動議への対応のほか、次のとおりです。

▼生活保護事務に要する経費（2千672万9千円）

令和7年6月27日付けの最高裁判決を踏まえ、国が従来の水準との差額分を当時の生活保護受給世帯に対し、追加給付する方針を決定したことから、国の示す基準に基づき、該当する世帯へ追加給付を実施するものです。

小金井第一小学校校舎改築等工事請負契約3件を可決

本3件の契約は、小金井第一小学校校舎改築等工事を施行するため、建築工事、機械設備工事及び電気設備工事の請負契約を締結するものです。工事概要は、新校舎建設工事、敷地南側外構整備工事及び既存体育館改修工事となり、

小金井市子どもの権利の日を制定する条例を可決

本条例は、小金井市子どもの権利に関する条例が掲げるまちづくりを目指し、子どもの権利の普及を推進し、11月20日を小金井市子どもの権利の日とするものです。

6月2日の本会議において、厚生文教

▼親子支援実証モデル事業に要する経費（千459万7千円）

親が子どもに関わっている場面で、直接的に親子関係構築等を支援する個別アプローチについて、導入方法及び実施内容等を通じて得られた成果を検証し、効果的な導入方法及び実施内容等に関するエビデンスを蓄積することで、市の相談支援の機能強化につなげるものです。

▼トイレカー購入のための債務負担行為の設定

災害時における断水等により、既存トイレが使用困難となる中で、衛生的なトイレ環境を確保し、避難所等における生活環境の悪化防止及び被災者の健康被害を防ぐことを目的としたトイレカー（トイレトラック）を、クラウドファンディング及び都補助金を活用して導入するに当たり、債務負担行為として、期間を令和8年度から令和9年度まで、上限額を2千932万千円と設定するものです。

（2面に審議結果を掲載）

既存校舎を使用しながらの工事となります。新校舎の引き渡しは令和10年7月31日までにを行うものです。

いずれも、6月2日の本会議において、委員会付託を省略し、採決の結果、可決しました。

（2面に審議結果を掲載）

委員会（沖浦あつし委員長）に付託し、6月11日の委員会で審査を行いました。6月23日の本会議では、採決の結果、原案のとおり可決しました。

（2面に審議結果を掲載）

令和8年第2回 定例会日誌

23日	19日	18日	17日	16日	15日	12日	11日	9日	8日	5日	4日	2日
進調査特別委員会 厚生文教委員会 本会議（委員会付託 案件の採決、議案の 審議・採決、議員提 出議案の審議・採決）	本会議（議案の審議 ・委員会付託・採決、 陳情の採決）	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（議案の審議 ・委員会付託・採決、 陳情の採決）

広報・広聴協議会を開催しました

小金井市議会は開かれた議会を目指し、広報広聴の充実に向けて協議しています。
【5月22日、6月10日、6月19日、7月27日】
▶主な協議項目
・広報広聴ビジョン・アクションプランの策定
・広報広聴のあり方について（各会派）協議提案
▶市民アンケートの協議
2,000人の市民の皆様へのアンケートを実施します。ご協力をよろしくお願いいたします。

各会派の令和7年度政
務活動費収支報告は
7面に掲載しています。



審議した主な議案

令和8年度一般会計 補正予算(第2回)

予算の概要は1面に掲載しています。

反対討論 (要旨)

水上洋志 (日本共産党)

反対理由の第1は、物価高騰・ナフサショックによる資材不足等、市民生活が深刻な状況にある中で市独自の支援策が全くないからである。第2に、都市計画道路の調査研究支援委託料を削除したことは問題がある。この委託料は、道路建設を容認し橋梁案を前提にした調査で、

大きな問題があるが、環境への市民の関心は高く、都が事業を進める中で一定の対応が求められる。本来なら、市民による調査委員会を立ち上げる等しっかりとした調査を行うべきである。

賛成討論 (要旨)

吉良のりこ (みらい)

本補正予算案は①虐待防止…東京学芸大学と連携し、専門員が家庭を訪問し親子関係の構築を支援する事業。②高齢者支援…DX推進で在宅医療と介護の連携体制を強化。③災害対策…断水下でも使用でき、要配慮者にも対応した災害用トイレカーを寄付の活用で導入。遠方被災地支援も可能。④民生委員…活動費を増額し、孤立化が進む地域の相談体制を維持・強化。以上、国都の補助金を最大限活用しながら、福祉、子育て環境を確保する内容であり賛成する。

賛成討論 (要旨)

遠藤百合子 (自由民主党)

災害用トイレカーの整備に当

たり、クラウドファンディングを実施するふるさと納税に要する経費及び災害対策に要する経費並びに市内保育施設等運営事業者の負担を軽減する物価高騰対策に要する経費、在宅診療用の医療機器を市医師会で整備、貸与することで、在宅医療の水

準の向上を図る在宅医療推進強化事業に要する経費等がある。以上の点から市民の命と暮らしを守るための市民生活に直結する重要な項目が含まれており、賛成する。

賛成討論 (要旨)

中井れい子 (公明党)

本補正予算には、要望してきたクラウドファンディングを活用したトイレカーの導入など重要な事業が盛り込まれていることを評価する。ケアプランデーター連携システム活用促進事業はケアマネジャーが事務作業から少しでも解放され、本来の業務である利用者やご家族への支援により多くの時間を充てられるようになることが重要である。今後は、事務負担の軽減効果や利用者支援への効果についても検証を行い、今後の施策に生かしていただくことを求める。

賛成討論 (要旨)

片山かおる (子ども／情報)

2025年6月に最高裁で生活保護基準引下げは違法と判断されたが、政府は速やかな追加支給は行わず専門家委員会を開催し、原告とそれ以外の利用者に差をつけた。この最高裁判決に基づく対応は、本市の保育園廃園事例と同様のやり方。一刻も早い追加支給と保護を廃止さ

れた方々に対し周知を求める。子どもの権利の日はイベントだけではなく、通年での子どもの権利条例の周知研修等が必要であり、公民館本館「子どもの人権講座」との連携を求める。

賛成討論 (要旨)

水谷たかこ (こがおも)

かねてから提案してきた「子どもの権利の日」が実現し、関連事業が企画されている。オンブズパーソンによる出前授業等を通じ、子どもの権利の認知度は向上してきたが、大人にも広く認知され、子どもが意見表明できる社会にしていけることが大切だ。また、トイレカー購入のクラウドファンディングや親子支援実証モデル事業等、新たに挑戦する姿勢が見られる点も評価する。その他、国や都の補助金等を活用する各分野の事業が含まれており、賛成する。

市 税 条 例 の 一部を改正する条例

反対討論 (要旨)

坂井えつ子 (緑・つながる)

2026年度税制改正で防衛特別所得税が創設、2027年1月1日から課税対象となる全ての個人所得税額に1%上乘せされる。国は、復興特別所得税を2・1%から1・1%に引き下げることで、年間負担は変わらないとしているが、復興特別所得税の10年延長で長期的には負担増。防衛特別所得税は「当分の間」とされ期間の定めがない。復興から防衛への目的変更、復興特別所得税と合わせ国民の負担増にならないとする説明や進め方に疑問があり反対する。



議 案 の 審 議 結 果	○：賛成 ×：反対 ー：欠席(産休) 議：議長(原則、採決には加わらず)																	議 決 結 果
	み			自		共		公			子	お	参	ネ	街	れ	見	
	天野	沖浦	吉良	岸田	鈴木	河野	吹春	太田	中井	小林	渡辺	片山	水谷	斎藤	安田	清水	藤川	
付託先略称	かな	あつし	のりこ	正義	成夫	麻美	すたか	宏徳	れい子	正樹	大三	かおる	太郎	康夫	いこ	学	賢治	付託先
賛 否 が 分 か れ た も の																		
専決処分の報告及び承認について (小金井市市税条例の一部を改正する条例)	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 承認
専決処分の報告及び承認について (小金井市都市計画税条例の一部を改正する条例)	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 承認
令和8年度小金井市一般会計補正予算 (第2回)	ー	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	議	○	○	×	予 原案可決
監査委員の選任に関し同意を求めることについて	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 同意
農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 同意
農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 同意
農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 同意
農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 同意
農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 同意
農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 同意
農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 同意
農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 同意
農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 同意
農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 同意
農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 同意
農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 同意
小金井市子どもの権利の日を制定する条例	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	厚 原案可決
小金井市市税条例の一部を改正する条例	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	議	○	○	×	総 原案可決
小金井市都市計画税条例の一部を改正する条例	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	総 原案可決
小金井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	ー	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	○	議	○	○	○	厚 原案可決
小金井市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	ー	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	○	議	○	○	○	厚 原案可決
小金井市立保育園における乳児等通園支援事業に関する条例の一部を改正する条例	ー	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	○	議	○	○	○	厚 原案可決
東京都市公平委員会共同設置規約の変更について	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	総 原案可決
小金井市立小金井第一小学校校舎改築等工事 (建築工事) 請負契約について	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 可 決
小金井市立小金井第一小学校校舎改築等工事 (機械設備工事) 請負契約について	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 可 決
小金井市立小金井第一小学校校舎改築等工事 (電気設備工事) 請負契約について	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 可 決
令和8年度小金井市一般会計補正予算 (第3回)	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	予 原案可決
小金井市立前原小学校外壁・屋上防水等改修工事請負契約について	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 可 決
人権擁護委員候補者の推薦について	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	即 異議ない旨の意見提出
【会派略称】	み：みらいのこがねい	自：自由民主党小金井	共：日本共産党小金井市議団	公：小金井市議会公明党	子：子どもの権利／情報公開	お：小金井をおもしろくする会												
	参：参政党小金井	ネ：生活者ネットワーク	街：自民党・街の仲間たち	れ：れいわ新選組小金井	見：小金井市政を見る化する会	緑：緑・つながる小金井												

各案件に対する討論の原稿は、議員が作成しています。

意見書・決議の審議結果		○：賛成 ×：反対 △：退席 ー：欠席(産休) 議：議長(原則、採決には加わらず)																				議 決 結 果				
		み					自	共	公		子	お	参	ネ	街	れ	見	緑								
		天	沖	吉	岸	鈴	河	吹	遠	た	水	森	太	中	小	渡	片	水	な	斎	安		清	村	藤	坂
		野	浦	良	田	木	野	春	藤	ゆ	上	戸	田	井	林	辺	山	谷	が	藤	田		水	上	川	井
件 名		要 旨 (提案議員が作成)																								
イラン戦争に伴う物価高騰等から暮らしと営業を守る緊急対策を求める意見書		ー	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	×	○	○	○	○	原案可決
国家情報会議設置法の撤回を求める意見書		ー	△	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	議	○	×	○	○	○	○	原案可決
教育現場の萎縮をまねく教育基本法違反認定に対して是正を求める意見書		ー	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	議	○	×	○	○	○	○	原案可決
殺傷武器輸出解禁の撤回を求める意見書		ー	△	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	△	○	○	議	○	×	○	△	○	○	原案可決
ドナーミルクの利用拡大を求める意見書		ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	原案可決
すべてのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書		ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	原案可決
住まいの安定と居住支援の抜本的強化を求める意見書		ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	原案可決
地方財政の充実・強化に関する意見書		ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	○	○	原案可決
平和教育における政治的中立性の確保及び安全管理の徹底を求める意見書		ー	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	議	×	○	×	×	×	×	否 決
全ての都民に生活応援を行うことを求める意見書		ー	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	×	議	○	×	○	○	○	○	否 決
自衛隊員をはじめ、すべての職業に従事する方々の尊厳を守る決議		ー	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	議	×	○	△	×	×	×	否 決
小中学校の建て替え工事や市民生活を含む15年間の財政計画を早急に示すことを求める決議		ー	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	×	議	×	×	○	○	×	×	否 決

【会派略称】

み：みらいのこがねい

参：参政党小金井

自：自由民主党小金井

ネ：生活者ネットワーク

共：日本共産党小金井市議団

街：自民党・街の仲間たち

公：小金井市議会公明党

れ：れいわ新選組小金井

子：子どもの権利／情報公開

見：小金井市政を見る化する会

お：小金井をおもしろくする会

緑：緑・つながる小金井

教育現場の萎縮をまねく
教育基本法違反認定に対
して是正を求める意見書

反対討論（要旨）
河野麻美（自由民主党）
文科省は安全管理の不備や政
治的中立性の観点から違反認定
を行った。これは不当な介入で
はなく、生徒の知る権利を守り
公教育の適正性を確保するため
の是正措置である。教育の自由
や平和教育及び主権者教育の重
要性を否定するものではない。
しかし、それは安全確認を怠り、
特定の政治的立場に偏った教育
まで保障するものではない。命
を預かる場では、現場の自主性
のみに委ねるのでなく、子ども
たちが多面的・多角的な学びを
確保することが求められる。

殺傷武器輸出解禁の撤回
を求める意見書

反対討論（要旨）
吹春やすたか（自由民主党）
現在の安全保障環境は厳しさを
増し、防衛装備品の移転は同
志国との安全保障協力を強化し、
地域の平和と安定に資する重要
な政策である。また、防衛産業
の技術力・生産基盤の維持、防
衛力を確保するため、一定の海
外移転は不可欠。現行制度は移
転先や用途を厳格に審査し、国
際法・国内法に基づく管理体制
も整備されている。平和と国民
の安全のため、現実的な安全保
障政策が必要であり、本意見書
は現状を十分踏まえていない。

安全
保障
政策は、国会で十分
な議論と国民への丁寧な説明が
不可欠である。防衛装備移転三
原則等の改定が、国民的な理解

地方財政の充実・強化に
関する意見書

反対討論（要旨）
藤川賢治（見える化）
物価高騰等に対応した子育て
支援、介護、生活困窮者等への
財政措置には賛成。しかし、対
象に地域医療があり、救急医療
等不可欠なものとはいえ、
反対せざるを得ない。米国では
コロナ禍での感染対策、ロック
ダウン、マスク及びワクチンは
議会でも否定的に総括されている。
当初から反対だったスタンフォ
ード大バチャタリヤ教授が現在、
国立衛生研究所の所長である。

自衛隊員をはじめ、すべ
ての職業に従事する方々
の尊厳を守る決議

反対討論（要旨）
岸田正義（みらい）
著しく配慮を欠いた不適切な
発言は遺憾である。不快な思い
をされた自衛隊員はじめ関係者
の皆様と同じ政党の議員として
お詫びを申し上げます。しかし、
発言の続きで他者から求められ
る前に自ら訂正、謝罪している
ことに当初の決議文があえて触
れていない点は恣意的で極めて
政治的である。小金井市議会で

十分
に得られ
ないまま
閣議決
定された
ことは
誠に遺
憾である。
一方、厳
しさを増
す安全保
障環境を
踏まえら
ば、直ちに
制度改定
の撤回を
求めるの
ではなく、
国際法や
国連憲章
を遵守し
つつ、国
会関与の
強化や透
明性の向
上を図り
、厳格な
管理の下
で適正な
運用と監
視機能を
徹底すべ
きである。

小中学校の建て替え工事
や市民生活を含む15年間
の財政計画を早急に示す
ことを求める決議

反対討論（要旨）
ながとり太郎（こがねい）
財政の見通しは当然市民に示
すべきだが、学校施設も庁舎・
新福祉会館も市民生活に不可欠
であり優劣の問題はなく、老朽
化解消と機能一元化を図るため
の新庁舎等建設は喫緊の最重要
課題である。市は今後、財政見
通しを示し、説明会も適切な時
期に開く考えを答弁済みであり、
「速やかに」との決議内容には
賛同できない。予算は工事発注
段階で議会に示されるため、議
会がそれを審査、議決し、説明
責任を果たすのが本来の役割で
あるため、本決議に反対する。

立憲民主党の参議院議員によ
る自衛隊に対する職業差別的発
言は、元教員とは思えない、耳
を疑う発言であり、国防という
崇高な任務に当たる自衛隊員や
ご家族、関係者の尊厳を傷つけ
るものである。断じて容認でき
ない。私は自衛隊募集相談員と
して、小金井市から入隊する若
者たちの熱い志を見てきた。決
して家庭の経済的状況だけで進
路を選んではいけない。若者の尊
い志を踏みにじる職業差別を断
じて許さず、二度とこのような
発言がないよう強く求める。

は
なく、国会
で行われた
質疑の中
で即座に
自ら訂正
、謝罪し
ている発
言に対し
、市議会
が決議を
あげるこ
とは相応
しくないと
考え反対
する。

閉会中の委員会日程及び審査案件

議会運営委員会
開催日時：7月16日（木）午前10時
8月24日（月）午後2時
審査案件：2件
建設環境委員会
開催日時：8月3日（月）午前10時
審査案件：4件

厚生文教委員会
開催日時：8月7日（金）午前10時
審査案件：11件
総務企画委員会
開催日時：7月29日（水）午前10時
審査案件：6件

庁舎等建設及び公共施設マネジメント
推進調査特別委員会
開催日時：8月4日（火）午前10時
審査案件：10件

※各委員会の審査案件は、二次元コードをスマートフォン等で読み取ると、ご覧いただくことができます。

※委員会等の映像については、YouTube で中継・録画配信しています。

※紙面の都合により、審査案件の掲載は省略しています。

次の定例会中の委員会で審査する請願・陳情の提出期限は、8月28日（金）午後5時までです。



議員は議案を審議・議決する以外に、市政全般にわたり、市長や行政機関などに対し、質問することができます。市が行う事務の状況や将来に対する方針などについての質問をし、報告や説明を求めることをいいます。

議会Q&A

- Q** 一般質問はいつ行われるの？
A 原則3月、6月、9月、12月の年4回の定例会で行います。
- Q** 質問時間はどのくらい？
A 1人1回おおむね1時間以内です。
- Q** 傍聴はできるの？
A だれでも傍聴できますので、議会事務局(本庁舎4階)で傍聴の手続をしてください。

一般質問

(4～6面) 6月4日、5日、8日、9日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。
＜2次元コードについて＞
スマートフォン等で読み取ると、YouTubeでご覧いただくことができます。なお、休憩を挟んだ議員は2つ(上：前半、下：後半)掲載しています。

会派の略称

(み ら い)	みらいのこがねい	(参 政 党)	参政党小金井
(自 由 民 主 党)	自由民主党小金井	(生活者ネット)	生活者ネットワーク
(日 本 共 産 党)	日本共産党小金井市議団	(自 民 街 仲)	自民党・街の仲間たち
(公 明 党)	小金井市議会公明党	(れいわ新選組)	れいわ新選組小金井
(子ども／情報)	子どもの権利／情報公開	(見 え る 化)	小金井市政を見る化する会
(こ が お も)	小金井をおもしろくする会	(緑・つながる)	緑・つながる小金井

「トイレトラック」導入は ゴールではない



吹春やすたか
(自由民主党)

大震災発災時に避難所でのトイレ施策について伺う。

令和6年能登半島地震では、災害関連死で亡くなった方が本年5月末で510人となった。トイレ施策は準備を整えておくべきである。最初にトイレトラクターの導入を議会でも提案した平成30年以降、何度も提案してやっと形になったというところであるが、災害発災時のトイレ施策においてのトイレトラクターやトイレトラック等の導入は「ゴール」ではなく、あくまで通過点であり、更に啓発活動が必要と考える。何故、トイレトラックが必要かということ

をちゃんと伝えていかなければならない。現状の災害発災時のトイレ施策について問う。

部長 発災時のトイレ施策については避難所におけるマンホールトイレの整備や携帯トイレ等の備蓄を進めてきたところである。災害時のトイレ環境は、議員指摘のとおり能登半島地震においても大きな課題として認識されており、災害関連死につながる要因の一つであると考えている。災害時のトイレ環境の更なる向上を図るため、現在、トイレトラックの導入について検討を進めており、平時においても啓発活動が重要であると考えている。

おせっかいが紡ぐ地域の 見守り力を考える



清水学
(自民街仲)

市内でトクリュウ型犯罪の犯人が逮捕され市民が不安を感じる中、市で安全対策はできないか。商店街の皆様の日常的な顔の見える関係、転じて「挨拶」そのものが力強い防犯になっており、日常的な活動そのものが地域の防犯や見守りに寄与するのでは。地域で声を掛け合うこと、すなわち日常の「おせっかい」を焼き合うことが、犯罪を焼き合うことこそが、犯罪を寄せ付けない最強の防犯力、地域力になる。まずは自分が気付いた時、気付いた人がすぐ行く「先手の挨拶」をしていく。挨拶を交わすからこそ隣人に興味関心を

持つことができ、その興味関心があるからこそ、街の微細な変化や異変に気付くことができる。地域のおせっかいが地域の安全安心を守るという考えを基に、市内にお互いに温かいおせっかいを焼き合える人と仕組みを増やしていけるのか、今後も具体的な取組を考え、提案していく。地域の人の流れをよく知る商店会の見守り活動について、市はどの程度把握しているか。

部長 商店会の方々とは日頃からお店同士の顔の見える関係を築いている。商店街があり日常的に活動していること自体が、地域の防犯及び見守り機能として大きく寄与していると考えている。

ナフサショックと猛暑 から市民を守る方策を



小林正樹
(公明党)

①中東地域の不安定化を受け、石油化学製品の基礎原料であるナフサの供給不安や価格高騰への懸念が拡大している。(ア)市内事業者への実態影響調査の実施は、(イ)緊急資金繰り支援と相談窓口の強化は。(ウ)市民、医療・介護現場への支援策は。

部長 (ア)商工会事務局と連携し、直面している課題や不安について把握するよう努めている。(イ)ホームベージにおいて専門的な知識を有し、相談体制が十分に整備されている国や都の相談窓口をご案内している。(ウ)国や都における支援情報に注視し、状況に応じて対応できるよう努める。

②猛暑はもはや季節課題ではなく、市民の生命・健康・地域経済に関わる災害級リスクと言える。全小中学校にミストシャワーと登校時に首に巻いてきた保冷剤を再凍結させる冷凍庫を設置しないか。

部長 冷凍庫は、学校や教員と丁寧な調整が必要になるものと考えている。

③小1の壁が課題となっている。多摩地域でも半数の自治体が朝の居場所づくりの取組を進めている。検討を早めないか。

部長 本市の実情にあつた事業の方向性等について、子ども家庭部と教育委員会

市民サービス向上のため 業務を見直さないか



鈴木成夫
(みらい)

①道路や街路樹管理に包括管理委託を導入し、市民サービス向上を図り職員負担軽減を検討しないか。

部長 包括管理委託にはコスト増、災害発生時の初動体制不足、職員の技術力低下、地元業者の経営圧迫等の懸念があるため、現状の管理体制を維持し、改善を図ることが、現段階では本市にとり最適と考える。

②学校やスポーツ施設予約を統合し、更に利便性向上を図るべき。

部長 デジタル化の必要性は認識している。今後は、利用実態や課題、都の動向や他市事例、学校等の意見

既存公共物を有効活用し 財源確保の取組を



沖浦あつし
(みらい)

(ア)下水道マンホール蓋の製作費用は。(イ)マンホール蓋を活用した広告事業の先進例は、金型にデザインを施して作る鉄蓋ではなく、プレート式やシル式等を採用している。これらの導入予定は。(ウ)摩耗度は実施例を参考に、広告期間を設定して交換させる方法もある。マンホール蓋を活用した広告事業の必要条件は何か。(エ)ゆかりのあるアニメキャラクターをマンホール蓋にデザインし、訪問人口を増やす手法は都内自治体でも実施している。新しいマンホールに交換する際、このようなデザインマンホ

ール設置費用の寄付を募る取組を検討してはどうか。

部長 (ア)現在購入している鉄蓋は、1枚約7万円。カラーデザインのカラースリッパの鉄蓋は1種類数枚で百万円以上。(イ)耐スリップ性が重要。短期間で摩耗する懸念があり、管理上、交換期間を長く確保できる鉄蓋を採用。(ウ)屋外広告物に該当し、都の許可が必要。公共目的であれば許可不要の場合があるが、都条例による規制のため営利目的の広告は難しい。(エ)クラウドファンディングが5分で埋まった事例もあり、今後の研究課題とする。

■その他、行政書士法改正に伴う第三者機関への専門性の反映を質問しました。

特殊詐欺対策／地域コミュニティの活性化



太田宏徳
(公明党)

①近年多発するアポ電等、特殊詐欺対策について伺う。

部長 市ホームページで「今すぐできる特殊詐欺対策のご案内」を掲載している。警視庁の「デジポリス」を紹介し、国際電話詐欺の防止を呼びかけている。また、65歳以上の方が居住する世帯を対象に自動通話録音機を無償貸与し、令和7年度末までに累計千6件対応している。

②自治会加入の有無に関わらない地域参加の仕組みや、地域活動情報の発信について伺う。

部長 興味のある活動だけ参加することも、町会・自治会活動を



ひきこもり支援を当事者 目線で具体化していく



村上ようすけ
(れいわ新選組)

市は前年度、市社会福祉協議会及び都多摩府中保健所と協働して「ひきこもり支援ネットワーク」の基盤作り及び課題整理を行い、報告書を作成済み。5点に課題集約しており、本年度以降はコアとなる社協を中心とした具体的支援を推進する段階。本人及び家族と同じ目線での取組が鍵となる。

(ア)報告書の活用について問う。(イ)コアメンバーについて問う。(ウ)多機関連携について問う。(エ)基礎自治体の広域連携について問う。(オ)当事者との接点、居場所拡充について問う。(カ)要望の多い生活保護申請支援、親

亡き後支援について問う。
部長 (ア)作成に当たっては家族会や各機関にヒアリングを実施。実際の取組から得られた視点であり、実務上、常に参考としていく。

頼れる家族や身寄りのない 高齢者への支援体制を



吉良のりこ
(みらい)

高齢化が進む中、単身高齢者世帯は今後さらに増えていく。病気で入院したとき、施設へ入所するとき、通帳やお金の管理が難しくなったとき、あるいは亡くなった後の手続きなど、家族がいることを前提とした仕組みでは対応しきれない課題が増える。こうした方々を支えているのが社会福祉協議会(社協)だ。社協は高齢者だけでなく、引きこもり、障がいをお持ちの方、生活困窮者など、複雑な悩みや課題を抱える方に寄り添い、地域で安心して暮らし続けるための重要な役割も担ってきた。しかし、

今後は支援を必要とする方の増加が見込まれる一方で、人材確保や体制強化が課題となっている。(ア)社協の重要性への市の認識は。(イ)社協の持続可能な体制整備への市の考え方。(ウ)市による社協への財政的・人材確保的な支援・制度的連携への考えは。

部長 (ア)社協の必要性は今後更に高まる。(イ)持続可能な体制整備は必要と認識。(ウ)社協自らの組織基盤の強化や人材育成が重要。市として必要な支援を協議していく。

■その他、今年4月に始まった離婚後共同親権制度について、市や学校現場の対応状況を確認しました。

集会施設の周知・活用と クラウドPBX導入



ながとり太郎
(こがも)

①集会施設は地域コミュニティの基礎的インフラだが、管理人のいない無人施設は存在や使い方が知られていない。(ア)設置目的と利用実態の把握・分析状況は。(イ)平日昼間の抽選会や管理入宅での鍵受渡しは利用の障壁。予約システムやスマートロック導入、利用イメージが伝わる広報を。

部長 (ア)市民相互の親睦と福祉の増進が目的。高齢者や子育て世帯等の交流・活動の場として地域の活性化を図る。利用件数や稼働率は集計し、施設の特徴把握に活用。今後は施設再編の検討にも生かす。(イ)無人施設でも将来的に予約システム導入を検討。スマートロックは事業者から聴取済で他市を参考に研究。市HPや公式LINEで利用イメージが湧く情報発信を検討する。

②固定電話網の縮小や保守部品の枯渇を見据え、オンプレミス型でなくクラウドPBXを、DX・働き方改革と一体で導入すべきではないか。

部長 現PBXは保守部品の生産が終了済。新庁舎移転を控えオンプレミス型を積極採用する理由は少ない。DX施策との一体性を確保し、IVRやスマホ内線化、共同調達も含め研究・検討を進める。

重度障害児・者支援／ ワクチンとウィッグの助成



中井れい子
(公明党)

①重度障害児・者とその家族が地域で安心して暮らせる社会を目指し、生活介護サービス不足の解消と災害時の避難所整備に取り組まないうか。

部長 生活介護事業所は、現在7か所となり、受入れに一定の余裕が生まれた。今後も事業所整備や人材確保を進めるほか、個別避難計画の策定を通じ、一人一人に応じた避難体制の構築に取り組む。

②高齢者肺炎球菌ワクチン接種推進に向け、65歳で接種機会を逃した方への対応はどうか。また、66歳以上を対象とした肺炎球菌結

核ワクチン接種助成事業を進めないか。

部長 定期接種の対象は65歳のみ。65歳到達者へ案内を送付し、市報等で周知に努める。66歳以上を対象とした任意接種は現時点で考えておらず、今後は国や東京都の動向を注視する。

新庁舎建設はコスト削減 余地あるが市側は応じず



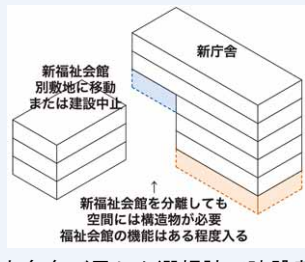
藤川賢治
(見える化)

①新庁舎・新福祉会館の現行案はL字型の複合施設で耐震と免震が混在。市民案は真つすぐに一体化した免震設計。(ア)市民案は機能として足りないものはあるか。また、入札時期との関係は。(イ)昨年末に市から示された九つの選択肢のうち新福祉会館建設中止案は再設計が必要か。(ウ)再設計案があるのなら、現行案と並行して再設計を進めて、コスト削減を目指すのか。

部長 (ア)市民案は現設計を参考に作成されており機能として足りないものはない。入札時期に影響していない。(イ)再設計が必要。

市長 (ウ)現設計で3回目入札を目指す。改めて別プランを検討する考えはない。②予防接種被害者健康手帳にて被害者の因果関係認定や証明はされているか。

部長 厚労大臣の記名で「予防接種を受けたことにより、疾病にかかり、または障害の状態となったものであることを証明」と記載。



新福祉会館別敷地に移動または建設中止
新福祉会館を分離しても空間には構造物が必要
福祉会館の機能はある程度入る
市自身が示した選択肢で建設費40億円減なのに採用せず

学校の米飯給食に 分づき米を!!



遠藤百合子
(自由民主党)

①学校給食は、都の補助により市の予算が8分の1になったことから、令和7年1月から無償化された。本年4月からはさらに国の予算投入もされている。文部科学省の通知では米飯給食週3回以上を目標として推進するとしている。市内小中学校14校の米飯給食の平均は週3・75回。一月で見ると75%。平成22年当時は2・8回、56%のため、この間約2割も米飯給食の回数が増えたことになる。

(ア)米飯給食の回数をも増やしていきたいか。(イ)白米を分づき米に変えないか。

部長 (ア)令和6年度は、全校平均で、週3・71回、令和7年度は週3・79回で、前年度を上回っており、一層の充実が図られている。(イ)学校栄養士の知見も踏まえながら、分づき米の導入の可能性について栄養士会等で議論してもらうことを考えている。

②高齢の方々が使われる施設に手すりや便座ウォーマーを設置しないか。併せて座敷用椅子の配備も。部長 公民館・集会施設は27室のうち、手すりの設置は5室に。便座ウォーマー、座敷用の椅子は設置済みも含め、優先順位を考え、引き続き対応を検討する。

■その他、倒木等のリスク管理について質問しました。

選挙における電子投票の 導入を検討しよう



水谷たかこ
(こがも)

本市の平成17年の市議会議員選挙では3票差で当落が分かれたが、その際の無効票は48票もあった。(ア)電子投票の導入で、市民の意思をより確実に結果に反映し、開票事務も短縮できるのではないか。(イ)予想される課題の解決に向け、来年4月に実施予定の流山市の事例を研究しないか。

事務局長 (ア)開票に限定すれば、時間と経費の大幅削減に一定の効果はある。疑問票や無効票に係る投票者の意思の反映にも、前進が期待できる。(イ)現状では検討材料が不足しているが、電子投票に移行する未来を

想定しておくことも大変重要。疑問点や課題は、電子投票の普及が全国的に進み実績が重なれば解消するものも多々あるだろう。今後の関係機関等での事例も十分に調査研究を行い、将来に備えたい。

■その他、会議室へのマイク設置、デジタル人材の育成と活用を提案しました。



タブレットによる電子投票体験の様子

目的別基金及びファミリー シップ制度の創設を



坂井えつ子
(緑・つながる)

①山形県高島町には、再生可能エネルギー等導入推進基金があり、再生エネ・省エネ導入等で削減した経費を助成し基金に積んで、再生エネ・省エネ導入等に充てている。内部生み出しの財源を内部に充てるのは合理的だ。基金に限定はしない

市長 非常な参考にした。否定しないが、意見として受け止めた。

②小金井市のパートナーシップ宣誓数は8件ということで、制度を整えてよか

った。白井亭氏は、自身の政策に「ファミリーシップ制度の検討」を掲げており、2026年度施政方針には「検討の着手」と入った。市長選が迫る中、在任中の制度化を求める。

市長 制定時期を明確に言えないが、前向きに検討している。具体的な検討を着実に進めたい。



プロGRESSプライドフラッグ。毎年6月はプライド月間

「不用な土の処理方法」 子育て世帯の利便性向上



河野麻美
(自由民主党)

利用者目線での実態把握と改善にどう取り組むのか。
①(ア)家庭で不用となった土の処理に困る市民が多い。さん・ふらっととの連携や本市の現状認識と対応は。
(イ)土の不法投棄や生態系への影響が生じている。適切な処理方法の周知を強化すべきである。また土の回収、再資源化に取り組む自治体もあり将来的な制度化を視野に研究すべきではないか。
部長 (ア)自然物は法令上収集できず、問合せ時は民間事業者を案内している。(イ)他自治体の取組や法制度の動向を踏まえ研究する。
②(ア)赤ちゃん休憩室は、この10年間設置状況の確認にとどまり利用実態を踏まえた改善が進んでいない。

利用者目線での実態把握と改善にどう取り組むのか。
(イ)利便性向上には都の赤ちゃん・ふらっととの連携や分かりやすい情報発信が必要である。登録拡大やHP等での情報発信の考えは。
(ウ)子育て世帯は行政手続が多く複数の窓口での手続が大きな負担であり、必要な制度やサービスにつながりやすい環境づくりが重要である。転入や出生手続時の待ち時間を活用し児童手当等の電子申請ができる体制を整備しないか。
部長 (ア)利用状況を今一度確認する。(イ)給湯設備等が課題。今後HPの見直しを検討する。(ウ)関係部署と連携し取り組む。

私立小中学校等への更なる学校給食費無償化を



水上洋志
(日本共産党)

①学童保育所指導員の処遇改善について質問する。
(ア)この間の調査における職種別月額平均賃金の比較では、学童保育指導員は保育士よりも低い水準となっている。市の認識はどうか。
(イ)国の放課後支援員キャリアアップ処遇改善事業が活用できないとしているが活用して処遇改善を進めるべきではないか。(ウ)全事業者から見積りをとって来年度予算に物価高騰や賃上げ分を反映すべきである。
部長 (ア)賃金水準を考慮した委託料で措置している。(イ)委託仕様書に付帯条件として明記する方法は考えられ

「不用になった「土のごみ」が処分できるように



たゆ久貴
(日本共産党)

あつて廃棄物の定義に当てはまらないのでごみに出せないということである。不法投棄の被害も出している。不用になった土のごみを生かすという考えは、変えたものの等々を片付ける時に、不用になった土のごみが発生してしまい、ごみの行き場に困らないよう何かしらの対応が必要だと考える。民間の不用品回収事業者の利用や販売店での回収の実現など取組は様々なあるが、三鷹市のように市による無料の回収等の対応ができないか。
部長 他自治体での取組に係る情報収集を継続し、研究を重ねていく。
②その他、マンション対策及びひきこもり対策について質問しました。

「ロービジョン」周知で見えづらさの困難支援へ



安田けいこ
(生活者ネット)

ロービジョンとは、全盲ではないが見えにくさがある状態のこと。全国で145万人と想定され、高齢化で増加が見込まれる。情報を得にくい点が共通の課題。(ア)医療から福祉につながるリーフレット、スマートフォンを行政窓口で案内しないか。(イ)文書内容を音声で聞ける多言語対応のUnivoice音声コードの郵便物への導入は。(ウ)「耳で聴くハザードマップ」の周知は。(エ)視力低下が進む疾病等により将来不安を抱える当事者は多いが、支援につながりにくい。早期に支援につ

教育基本法16条に則り 教職員が萎縮しない学校へ



片山かおる
(子ども情報)

①家庭内等の密室で子どもが被害を受けた時、子ども自身が速やかに相談、通報できる仕組みを把握しておくことが大変重要。子どもの権利学習の中で虐待通報は権利と伝えているか。
部長 16条では教育は不当な支配に服することなく、安心して教育活動に専念できるよう教育委員会が盾となり現場を支援する。学習指導要領は三原則の精神に沿う。それらを根拠にして現場が萎縮せず生きた社会課題に取り組めるよう教育委員会は引き続き支援する。
②辺野古で船の事故があった。学校の安全管理は重要だが政治的中立の問題とは分けて議論すべき。教育基本法第16条に則り教職員が萎縮せず教育に取り組むためには。ドイツの政治教育三原則ボイテルスバツハ・コンセンサスと学習指導要領は合致するか。
部長 16条では教育は不当な支配に服することなく、安心して教育活動に専念できるよう教育委員会が盾となり現場を支援する。学習指導要領は三原則の精神に沿う。それらを根拠にして現場が萎縮せず生きた社会課題に取り組めるよう教育委員会は引き続き支援する。
③その他、困難な問題を抱える女性支援法を活用し、23区の先進事例を参考に女性支援の充実を求めました。

武蔵野市を参考に バス運転士確保策を



渡辺大三
(子ども情報)

①コミュニティバスの運転士確保に関して、武蔵野市が一定の対応を打ち出し、大きな記事が掲載されている。具体的には、路線バス及びコミュニティバスの持続可能性を高めるため、令和8年度からの3年間を緊急採用期間と位置付けて、住宅手当補助、採用広報費等補助、運転体験会補助というメニューが組まれている。ぜひ本市でもできる取組はしていただきたい。
部長 武蔵野市に確認したところ、運転体験会に関しては24名の募集に40名を超える申込みがあった。先進的な取組について注視し

2千万円増額の原因究明と 公契約条例制定を問う



岸田正義
(みらい)

市民交流センター指定管理者が舞台会社と契約できなくなったことにより委託料が年2千万円増額となり、副市長は異例のことであり、特異さを感じたと答弁したが、公契約における問題は行政に責任がある。(ア)2か月も経過して協議が行われていない理由は。(イ)舞台会社との契約等における事実確認は。(ウ)指定管理者が委託した事業者の労働環境は守られていたのか。(エ)舞台業務のチェック体制に外部評価や社会保険労務士による労働条件審査を導入しないか。(オ)再発防止の対応策を含めたロードマップは。
(カ)23区26市で5割の自治体が公契約条例を導入済み。今年4月公布の三鷹、府中、立川に倣い労働者、事業者、専門家のヒアリングから始めるべき。(キ)再発防止のために公契約条例を真剣に早急に検討すべきである。
部長 (ア)双方の担当が異動となり今後の協議を予定。(イ)企業秘密・企業情報に関わるので把握できない。(ウ)法令を遵守と認識。(エ)提案手法も含め今後検討したい。(オ)現時点で答えることはできない。(カ)3市の具体的な運用状況等を研究したい。
副市長 (キ)課題解決に向けた手法の1つと捉え、研究検討を重ねていきたい。

中東情勢による暮らしと 営業を守る施策を



森戸よう子
(日本共産党)

①中東情勢の影響で原材料不足により建設、医療、介護、農業者などあらゆる産業に影響が出ている。実態調査と支援を行わないか。と捉えている。
部長 情報収集に努める。支援については状況に応じて判断する。介護施設等は速やかに対応したい。
②小中学校の長寿命化計画の改定版が公表され、2039年度までの新庁舎等建設と合計で借金累計額は645・7億円。財政規律ガイドラインの借金上限310億円を大幅に超える。市長は新庁舎等建設について「財政の見通しが立った」と説明したが、見通しが立っていないと見えるのか。市民生活や財政に影響が出ないよう、一旦立ち止まり、財政負担を減らす方策を検討すべきではないか。
部長 非常に大きな課題と捉えている。
市長 新庁舎等建設も学校施設の長寿命化対策も重要課題。しっかり進められるように取り組むしかない。



議会に提出した中財政計画と学校長寿命化計画改定版に基づく借金の累計額

請願・陳情の審議結果		○：賛成 ×：反対 △：退席 ー：欠席(産休) 議：議長(原則、採決には加わらず)																				議 決 結 果						
		み				自		共		公		子		お		参		ネ		街			れ		見		緑	
		天	沖	吉	岸	鈴	河	吹	遠	た	水	森	太	中	小	渡	片	水	な	斎	安		清	村	藤	見	坂	付
		野	浦	良	田	木	野	春	藤	ゆ	上	戸	田	井	林	辺	山	谷	が	藤	田		水	上	川	賢	井	託
付託先略称 厚：厚生文教委員会 建：建設環境委員会 庁：庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会		か	あ	の	正	成	麻	す	合	久	洋	宏	い	正	大	か	か	と	康	け	学	う	賢	治	え	つ	先	
件 名		要 旨																										
武蔵小金井・東小金井両駅の nonowa 改札の朝の開業時刻を早めることを求める陳情書		—	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	議	○	○	○	○	×	建	採	択		
貫井団地北西交差点の交通安全を求める陳情書		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	建	採	択		
連雀通り（小金井警察署～小金井消防署）の歩道における自転車の速度抑制等に向けた具体的措置を求める陳情書		—	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	議	○	×	○	○	×	建	採	択		
メタウォーターサステナブルパークこがねいの駐車場を、施設の休業日等は、一般有償駐車場として活用することを求める陳情書		—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	建	採	択		
東小金井駅 nonowa 北口の交通安全対策を求める陳情書		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	議	×	×	○	○	×	建	不	採	択	
現設計での庁舎等建設の頓挫を踏まえ、すみやかに「新しい設計」の準備を始めることを求める陳情書		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
2 回の入札不調に至った原因究明を求める陳情書		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
市民要望の反映と設計条件・入札条件の見直しを求める陳情書		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
「予算上限130億円未満に納めるための提案」を求める陳情書		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
新たなスタートを新たな体制で始めることを求める陳情書		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
二度の入札不調の意味を深く受け止め、シナリオ A・B・C の選択を行わないことを求める陳情書		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
シナリオ D「誰も否定しない・市民の笑顔が生まれる環境を整える案」の検討と入札要綱の早期策定を求める陳情書		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
9月18日特別委員会における議員各位の質疑および行政側回答に対する補足を求める陳情書		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
「設計ではない」見直し案を通して「設計とは」を説明する機会を求める陳情書		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
その1 小金井市新庁舎・新福祉会館建設事業 12月議会における市長部局の方針予測と課題分析に関する陳情書		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
その2 小金井市新庁舎・新福祉会館建設事業 市民の願いが息づく庁舎へ行政に求められる判断と建築の公共的価値に関する陳情書		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
その3 新庁舎・新福祉会館建設事業における執行権の適正化と合意形成プロセスの改善に関する提言に関する陳情書		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
その4 小金井市新庁舎・新福祉会館建設事業 課題の本質と変革への提言に関する陳情書		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
庁舎及び福祉会館の設計の見直しに関する陳情書（その1）		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
庁舎及び福祉会館の設計の見直しに関する陳情書（その2）		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
庁舎及び福祉会館の設計の見直しに関する陳情書（その3）		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
庁舎及び福祉会館の設計の見直しに関する陳情書（その4）		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	×	×	○	×	庁	不	採	択		
栗山公園トイレ建て替えにおいて女性専用トイレを最低でも1基確保することを求める陳情書		—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議	○	×	○	×	建	不	採	択		
公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情書		—	△	×	×	×	○	○	○	×	×	×	△	△	△	×	×	×	議	×	○	×	×	厚	不	採	択	

【会派略称】 み：みらいのこがねい 参：参政党小金井

自：自由民主党小金井 共：日本共産党小金井市議団 公：小金井市議会公明党 子：子どもの権利／情報公開 見：小金井市政を見える化する会

ネ：生活者ネットワーク 街：自民党・街の仲間たち れ：れいわ新選組小金井 お：小金井をおもしろくする会 緑：緑・つながる小金井

議員の住所が変わりました

住所変更のあった議員と新しい住所は、次のとおりです。

吹 春 やすたか (自由民主党小金井)

住 所 貫井北町 1－17-16
ドエル・クレスト202
※電話番号の変更はありません。

市議会の情報を X (エックス) で発信しています

市議会公式 X (旧 Twitter) から、本会議、各委員会等の開催の情報、ホームページ掲載の新着情報など、市議会の活動に関する情報を発信しています。



反対討論 (要旨)

森戸よう子 (日本共産党)

事故に遭われた方々のご冥福とお見舞いを申し上げます。高校の公民の学習指導要領は「我が国の安全保障と防衛、国際貢献について理解を深める」としており、対象の高校が辺野古を見学したことは、学習指導要領の範囲を超え、と言えない。市内で問題が起きているのに、本陳情書で求める平和学習の調査を行うことは、平和教育を萎縮させるものである。また、政治的な対立をあえて教育現場に持ち込むべきではない。よって反対である。

公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情書

令和 7 年度 政務活動費収支報告									
政務活動費は、議員の調査研究等に必要な経費の一部として、議会における会派に対して交付するものです。				各会派の収入・支出報告書、支出調書、収入・支出整理簿、領収書等の写しについては、市ホームページに掲載しています。					
会 派 名	会派人数	交付額 (A) (※1)	預金利子 (B)	収入 (C) (A+B)	支出額 (D)	返還額 (C－D) (※2)			
み ら い の こ が ね い	5 人	1,800,000円	527円	1,800,527円	1,533,105円	267,422円			
自 由 民 主 党 小 金 井	3 人	1,080,000円	670円	1,080,670円	1,078,062円	2,608円			
日 本 共 産 党 小 金 井 市 議 団	3 人	1,080,000円	516円	1,080,516円	983,895円	96,621円			
小 金 井 市 議 会 公 明 党	3 人	1,080,000円	744円	1,080,744円	893,339円	187,405円			
子 ど も の 権 利 ／ 情 報 公 開	2 人	720,000円	449円	720,449円	710,758円	9,691円			
小 金 井 を お も し ろ く す る 会	2 人	720,000円	243円	720,243円	720,000円	243円			
参 政 党 小 金 井	1 人	360,000円	425円	360,425円	119,189円	241,236円			
生 活 者 ネ ッ ト ワ ー ク	1 人	360,000円	321円	360,321円	358,973円	1,348円			
自 民 党 ・ 街 の 仲 間 た ち	1 人	360,000円	147円	360,147円	248,031円	112,116円			
れ い わ 新 選 組 小 金 井	1 人	360,000円	431円	360,431円	152,110円	208,321円			
小 金 井 市 政 を 見 え る 化 す る 会	1 人	360,000円	22円	360,022円	94,028円	265,994円			
緑 ・ つ な が る 小 金 井	1 人	360,000円	143円	360,143円	359,981円	162円			
合 計	24 人	8,640,000円	4,638円	8,644,638円	7,251,471円	1,393,167円			
※1 会派の所属人数に月額30,000円を乗じた金額を交付しています。									
※2 残額は市に返還しています。									



小金井市は GPN 会員として
印刷のグリーン購入に取り組んでいます。

この議会報は古紙配合率70%以上の紙を使用しています。 ※ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。

この印刷物は、植物性インキ（石油系剤を利用するかわりに植物油を溶剤としたインキ）を使用しています。

先進事例を視察しました

今後の政策提案に活かしてまいります

報告書はこちらから



総務企画委員会

福島県福島市 **かえるチャレンジ** 福島県郡山市 **郡山市 STANDARD**

福島市「かえるチャレンジ」は、職員自らがDX推進や業務改善を図る職員提案制度です。5つの改革方針に基づき、オンラインでの提案や表彰を通じ、コスト削減と市民サービス向上ならびに職員の意識改革を強力に進める取組を調査しました。

「郡山市STANDARD」は、限られた職員で質の高い公共サービス提供を目指すために策定した庁内の共通ルール。文書、庁内研修や会議に対し、職員主導の調査に基づいて具体策を定め、業務の効率化・平準化と実効性ある改善を図っていました。



福島市役所でのヒアリング



郡山市議会議場にて

議会運営委員会

滋賀県彦根市 **大学との連携** 兵庫県西脇市 **市民参画制度／議会機能向上**

【彦根市議会】滋賀大学との協定に基づき、議会だよりに学生の意見を反映、大学講義と連携した学生との意見交換会、議員インターンシップの受入れ等の取組を調査しました。

【西脇市議会】議会基本条例の検証、定例会ごとの反省会を議会改革推進のエンジンとして位置づけ、「議会として調査し政策提言へ」を重視し合意形成のため議員間討議を行っていることや、市民参画の取組では、議会と語ろう会、課題懇談会、議会だよりモニター等の取組を調査しました。



彦根市議会議場にて



西脇市議会でのヒアリング

建設環境委員会

山形県高畠町 **ゼロカーボンシティの取組** 宮城県仙台市 **ほこみち・パークレット**

【高畠町】青年団活動が盛んだったことは本市との共通点。先進的な有機農業の取組を礎に、町全体で環境政策に取り組んできた歴史をカーボンゼロという環境行動にシフトさせた好事例。市民の主体性を政策に活かす取組は大変参考になりました。

【仙台市】道路空間を歩行者中心に活用し、緑豊かな憩いと賑わいの空間を創出。庁内横断で体制を作り、地元住民や関係者を主体とした公民連携の“人中心の街づくり”で、魅力的な街のリビングへと生まれ変わらせる取組は、示唆に富んでいました。



定禅寺通を現地視察

厚生文教委員会

大阪府豊中市 **ひきこもり支援** 静岡県三島市 **スポーツ健幸都市宣言**

豊中市では、8050問題の前段階でのひきこもり等の未然防止策として、切れ目のない支援へ15歳以降の若者を対象に居場所や若者支援ワンストップ窓口を設置し、就学就労支援や生活困窮者自立支援をする体系的な取組を視察しました。

三島市では、「スポーツ」の持つ力を多方面に活かし、ウェルビーイングを実感できるまちを目指し、スポーツ健幸都市宣言の基となる健康づくり、無関心層へのアプローチや地域活性化・産業振興へ重点的な取組を視察しました。



豊中しごと・くらしセンターにて



三島市議会議場にて

Information

議会報告会の報告書が ホームページで閲覧できます

詳細はこちらから



令和8年1月17日(土)、桜町上水会館(午後)、小金井 宮地楽器ホール(夜)の2回に分けて開催した議会報告会報告書が完成しました。当日の各委員会の報告をYouTubeでも視聴できます。市議会ホームページ広聴・広報内議会報告会にアクセスして下さい。



議場の放送設備が新しくなりました

本会議場のマイクを新しくしました。本会議場のマイクは約19年使用していましたが、昨年12月定例会で故障し、使用できなくなりました。そのため、議場を第一会議室に変更し乗り切りしました。今後も円滑な議会運営とより聞き取りやすい環境づくりに努めます。



原稿は議員が作成しています

次の定例会は令和8年8月27日(木)開催予定です。